



入学前学習の目的

本学の「入学前学習」は、高等学校等での学習と大学での学修の接続をはかるとともに、入学後の学びへ向かって自ら学ぶ姿勢を養うことを目的としています。入学までの期間に入学前学習課題に取り組み、大学での学びや専門分野への学びに備えてください。課題は、合格した入試方法ごとに出题されます。

合格した入試方法	合格発表日	入学前学習課題					課題の取り組み
		基礎力アッププログラム	「学びの計画書」の作成	専門分野基礎プログラム	専門分野導入プログラム	プレスチューデントデイ※2月14日(土)実施	
・総合型選抜（専願） （学びの体験方式・オープンキャンパス進路探究方式・離島特別方式）	11/1(土)	●	●	●	●	●	合格発表後の4～5か月間を活用して、1つの入学前イベントへの参加と、4つの入学前学習課題に取り組んでもらいます。 ※総合型選抜（併願）及び学校推薦型選抜（国公立併願型）での合格者は、本学への入学意思が決定したのちに可能な範囲で取り組んでください。
・総合型選抜（併願）（前期） ・学校推薦型選抜（前期）	12/1(月)	●	●	●	●	●	
・総合型選抜（併願）（後期）・（附属高校・帰国生特別方式） ・学校推薦型選抜（後期）	12/25(水)	●	●	●	●	●	
・一般選抜（前期SAB日程） ・大学入学者選抜共通テスト利用選抜（前期）	2/13(金)	－	－	－	●	－	合格発表後の1～2か月間を活用して、1つの入学前学習課題に取り組んでもらいます。 ※本学への入学意思が決定したのちに可能な範囲で取り組んでください。
・総合型選抜（併願）（特別） ・一般選抜（後期／後期・共通テスト併用型） ・大学入学者選抜共通テスト利用選抜（中期） ・大学入学者選抜共通テスト利用選抜（後期）	3/16(月)	－	－	－	●	－	

入学前学習の内容

※各課題の詳細は、大学公式サイト「入学前学習」ページに掲載します。

基礎力アッププログラム

基礎学力の定着と向上を目的としたオンライン学習コースです。大学での学びの基礎は、高校までの学びです。しっかり振り返って学びの土台作りをしておきましょう。このプログラムには、就職試験にも出題される内容が含まれています。自分の得意・不得意分野を把握し、効率よく学力アップをはかるとともに、計画的に取り組むことで学習習慣の定着を目指してください。

「学びの計画書」の作成

4年後の「なりたい自分」を明確に持つことは大切です。それと同じくらい、あなたが目指す4年後の姿に向けて、具体的な目標を設定し、計画を立てることも大切です。広島文教大学でどのように学び、どのような力をつけていきたいか、あなたの4年間の学びについて計画を立てます。この課題を通して、現在の自分が持っている力と、これからの自分に必要な力を明確にして、充実した大学生活をスタートさせましょう。

専門分野基礎プログラム

各学科の課題に取り組み、専門的な学びに向けての基礎作りをします。概要は次ページをご覧ください。

専門分野導入プログラム

各学科の課題に取り組み、専門的な学びに向けての準備をします。概要は次ページをご覧ください。

大学公式サイト「入学前学習」ページでの確認



入学前学習についての情報（スケジュール、課題、学習コースへのリンク等）は大学公式サイトでお知らせします。入学予定学科の入学前学習の内容を確認し、学習計画を立てて高校の学びと入学前の学びをしっかりと両立させてください。

入学前イベント

プレスチューデントデイ

■実施日時：2026年2月14日(土)

大学での学びへの心がまえやつながりを作るイベントです。入学後の学び・学科の専門的な学びに関する学科イベントや、「専門分野導入プログラム」課題説明等が行われます。教員や先輩、春から一緒に学ぶ仲間と交流し、大学生活に向けて準備を始めましょう。

専門分野基礎プログラム

● 教育学科・初等教育専攻
教育者となるための心構えをしよう

教育学科では実践力のある教育者の育成を目指しています。初等教育専攻では、そのスタートラインに立つための心構えとして、2つの課題に取り組んでもらいます。1つ目は、教育に関するキーワードを調べてまとめる課題です。2つ目は、ピアノ練習の課題です。どちらも教育者としての自分の姿を思い描きながら取り組んでください。

● 教育学科・中等教育専攻
教育者となるための心構えをしよう

教育学科では実践力のある教育者の育成を目指しています。中等教育専攻では、そのスタートラインに立つための心構えとして、読書課題に取り組んでもらいます。国語・英語、あるいはそれらを含む言語を対象とした複数の推薦図書の中から興味のある図書を2冊以上選んで、読書ノートを作成してください。

● 人間福祉学科
高校までの学びのなかから「福祉」を探してみよう

みなさんはこれから大学で「社会福祉学」を基盤とする福祉の学びを始めることになります。そこで、ちょっと立ち止まって考えてみると、これまでの学びのなかで、「これって福祉？」と感じる物事はありましたか？これまで習った授業、地域や家庭のなかから、あなたが既に気づいている「福祉」を探してみましょう。

● 心理学科
大学で学ぶ心理学を知ろう

高校までに心理学を学ぶ機会は少ないため、大学で学ぶ心理学がどのようなものかイメージを持ちにくいかもしれません。この課題では高校生をはじめ一般の方を対象に書かれた心理学研究についての記事を読み、感想などをまとめます。一足先に大学で学ぶアカデミックな心理学に触れ専門的な学習の心構えを作りましょう。

● 人間栄養学科
「管理栄養士」をめざす人のための課題学習にチャレンジ！

入学前に高校までで学ぶ生物、化学、数学の基本的な知識を身につけておくと、栄養学の基礎科目の内容が理解しやすくなり、スムーズに学習が進みます。指定する課題に取り組み、理解を深めておきましょう。担当教員から学びのアドバイスもありますので、高校で十分に学べていない方や苦手な分野と感じる方も安心して取り組みます。

● グローバルコミュニケーション学科
自律学修の習慣を身に付けよう！

高校までの学習は、先生からの指示によって行われるものを中心だと思えます。大学では、みなさんそれぞれが自分の学びを自分で進める「自律学修」という形も多く取り入れられます。みなさんは入学したら英語のどんな力を伸ばしていきたいでしょうか。基礎となる英語学習の習慣を、入学前に作っていきましょう。指定の形式で、期限までに、自分の目標・計画・実施報告が提出できるよう準備を行いましょう。

専門分野導入プログラム

● 教育学科・初等教育専攻
教育者としての学びに備えよう

初等教育の学びの導入として、2つの課題に取り組みましょう。1つ目は、複数の指定図書の中から1冊を選び、読書レポートを作成する課題です。児童教育・幼児教育に関する図書を読んで、レポート作成要領に従って指定の用紙に内容をまとめましょう。2つ目は、基礎プログラムに引き続きピアノ練習の課題です。

● 教育学科・中等教育専攻
教育者としての学びに備えよう

中等教育の学びの導入として、ワークシート課題に取り組みましょう。良い指導者になるためには、学習者目線を大切にする必要があります。あなたが教わってきた経験を振り返り、中学校・高等学校の学習の中で印象深いエピソードを記述してください。また、あなたがこれからどのような指導者になりたいかについて、考えを述べてください。国語・英語のどちらの科目を選んでも構いません。

● 人間福祉学科
「福祉課題」を考えてみよう

みなさんには、ひと足先に現代における「福祉課題」について考えていただくと思います。「Web版福祉新聞」のWebサイトに紹介されている情報をもとに、現代における福祉課題について考えていきます。課題は「記事の要約」と「感想」および「意味のよくわからない言葉」を調べることです。

● 心理学科
3つの私を比べよう

心理学は客観的なデータを基に、心の働きや仕組みを明らかにすることを目指します。心理学の専門的な学習の導入として、この課題ではあなた自身の自己イメージについてのデータを収集し、それを分析します。これにより、心理学の研究手法に触れるとともに、あなた自身の自己イメージについて理解を深めましょう。

● 人間栄養学科
食材に関する知識を増やして料理作りにチャレンジ！

みなさんは日ごろ料理をすることはありますか。また、料理をするときはどんなことに気をつけて食材を選んでいるでしょうか。指定の料理に使用する食材について調べ、さらにその食材の特徴について確認します。また、実際に指定の料理を調理・試食し、指定のレポート用紙にまとめていただきます。

● グローバルコミュニケーション学科
新聞課題に取り組んでみよう！

みなさんは日ごろ、新聞を読んでいますか。大学での学びは、社会の動きと密接に関係しています。新聞記事、中でも「社説（その社の責任ある意見および主張として載せる論説）」を読んで、その「社説」に関するみなさんの考えを自分の言葉でまとめてみましょう。そうすることで、社会の動きを理解するとともに、大学での学びに必要な「読む力」や「書く力」を伸ばしていきます。